

令和5年度4月期 求職者支援訓練認定規模

区分	合計	北信地域 優先	東信地域 優先	中信地域 優先	南信地域 優先	左記うち 新規参入枠
合計	210					63
基礎コース	60	15	15	15	15	18
実践コース	150					45
医療事務分野	15	15				
介護福祉分野	30	30				
デジタル分野						
うち情報分野	23	23				
うちデザイン分野(WEB系に限る)	22	22				
上記以外の分野	60	15	15	15	15	

令和5年度5月期 求職者支援訓練認定規模

区分	合計	北信地域 優先	東信地域 優先	中信地域 優先	南信地域 優先	左記うち 新規参入枠
合計	190					57
基礎コース	60	15	15	15	15	18
実践コース	130					39
医療事務分野	0	0				
介護福祉分野	30	30				
デジタル分野						
うち情報分野	20	20				
うちデザイン分野(WEB系に限る)	20	20				
上記以外の分野	60	15	15	15	15	

- (注1) 令和5年度において、各コースの定員は概ね10～30名の範囲内で選定します。応募状況により定員増の変更が可能ですので、申請時にその旨を申し出ください。
- (注2) 地域優先枠（北信、東信、中信、南信の4地域）は、各地域における優先枠とします。なお、余剰定員が生じた場合は、他地域の同一分野に活用します。
- (注3) 1機関で2コース以上申請する場合は、2コース目以降は全機関の1コース目の選定終了後に再選定を行います。
- (注4) デジタル分野枠で余剰定員が生じた場合、2分野間（情報分野、デザイン分野）での振替を行います。また、上記の振替後も当該枠に余剰定員が生じた場合、実践コースの「その他の分野」枠で活用します。
- (注5) 各枠において選定点数の高い機関から定員枠を上限として選定します。
- (注6) 選定定員が認定上限値を下回った場合の余剰定員は、次期以降の認定申請期間に繰り越します。
- (注7) 令和5年度10月開講以降においては、余剰定員が発生した場合、基礎・実践コース間の振替及び実践コースの全国共通分野（情報、医療事務、介護福祉）・その他分野間への振替を行います。
- (注8) 上記以外に、状況に応じて別途、定員調整を行う場合があります。
- (注9) 令和5年度予算成立前であり、今後の情勢次第では変更が生じる可能性があります。